

LIQJ

LANGUAGE
INSTITUTE
OF
JAPAN

OFFERS
SPECIAL
INTENSIVE
COURSES
IN
ENGLISH

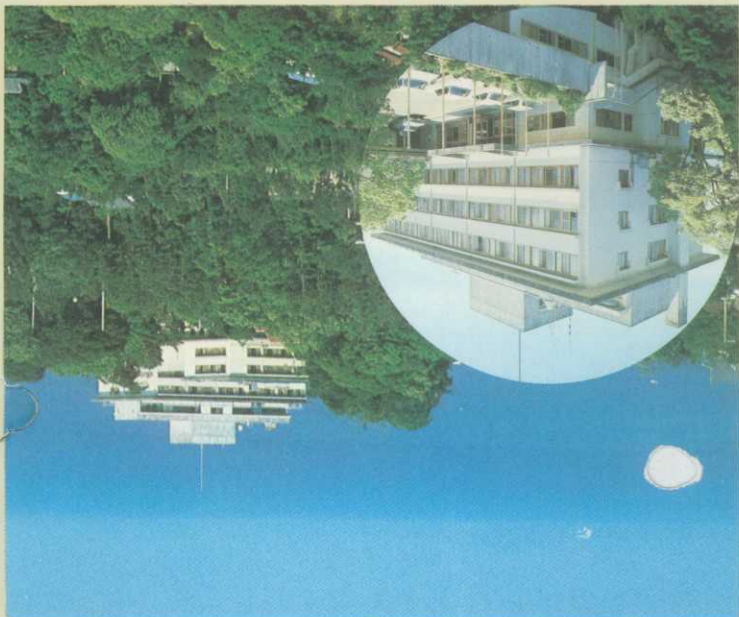
1975

LIQJ

LANGUAGE
INSTITUTE
OF
JAPAN

OFFERS
SPECIAL
INTENSIVE
COURSES
IN
ENGLISH

1975



アジアセンターは箱根山を背に相模湾に面した高台の景勝地にあり、地下2階地上5階の近代的な建物にはL.L.教室、図書室、大ホールのほか、海外生活と同じ雰囲気のホテル設備、食堂、談話室を備え、冷暖房も完備しています。

LIOJ：神奈川県小田原市・アジアセンター内

場 所

日本人をつくることを目的とします。世界に雄飛し、東西文化の融合と相互理解に貢献する人。日本人特有の英語コンプレックスをとりのぞき、流動的・シヨンなど生活の全部を英語で行ない、日本語は一切使いません。授業、演習はもちろん食事、スホーツ、レクレーションによる集中教育方式で期間中は外国人講師と生活を共にし、授業、演習はもちろん食事、スホーツ、レクレーションなど生活の全部を英語で行ない、日本語は一切使いません。日本人特有の英語コンプレックスをとりのぞき、流動する世界に雄飛し、東西文化の融合と相互理解に貢献する人をつくることを目的とします。

目的および特色

PURPOSE/PLACE

LIOJ

LIOJ

LECTURE & PRACTICE PROGRAM

下記の各項目について、4週間160時間の授業と10時間以上のSP(スペシャル・プログラムスライドショー、ディスカッション、パーティー、ピクニック、E T C.)をフルに活用いたします。

1. パターンプラクティスを主体とした基礎訓練
2. 会話の練習
3. 作文の練習
4. L.L. 視聴覚器材によるヒアリングの強化練習
5. 選択科目(例として)

※選択される方によって異なります

- 1) イントネーション
- 2) ポキャブラリービルディング
- 3) リスニングコンプリヘンション
- 4) 欧米の歴史、習慣、マナー等
- 5) タイピング

6. 特別ディナーパーティーなどによる西洋の
テーブルマナー

◎自由時間や食事時には小グループで国際間の政治、経済、宗教から海外留学問題や人生観に至るまで、若い外人講師と話し合う機会があります。

クラス編成：能力別の小人数制クラス(8~10名)



LIOJ

TERMS

期	間	第 1 回	1 月 6 日～2 月 1 日
		第 2 回	2 月 3 日～3 月 1 日
		第 3 回	3 月 3 日～3 月 29 日
		第 4 回	4 月 14 日～5 月 10 日
		第 5 回	5 月 12 日～6 月 7 日
		第 6 回	6 月 9 日～7 月 5 日
		第 7 回	9 月 29 日～10 月 25 日
		第 8 回	10 月 27 日～11 月 22 日
		第 9 回	11 月 24 日～12 月 20 日

1 回のコースは 4 週間（26 泊 27 日）となっております。8 週間、12 週間とひきつづき受講なさると一層効果的です。（料金は割引があります）

定 員 20 名（定員に達し次第しめきります）

参加資格 20 才以上の方で、高校卒業程度の基礎英語力を持つ方





Ms. Tonako Kimura
Director of Studies
BA-History
LIJOJ
Graduate study
Univ. of So. Calif.



Mr. William Harshbarger
BS-Geology
MA-T-English as a Second
Language
School for International
Training
Brattleboro, Vermont



Mr. Joseph Charvaley
BA-Government
MFA-Masters, Public
Administration
University of Massachusetts



Ms. Judith Charvaley
BA-History
MA-Am. History
Univ. of New Hampshire



Ms. Allison Devine
BA-English and American
Literature
MA-English
Simon Fraser University
B. C., Canada



Ms. Janice Gallagher
BA-English, French
University of Alberta
Canada



Ms. Elizabeth Lindley
Harmon
MA-English
MS-Education
ESL Certificate
Team leader
US Teacher Corps



Mr. Michael Joy
MA-O. T. Studies
Pacific School of Religion
Berkeley, California



Ms. Jazmina Neilson
BA-Psychology
University of Victoria
Canada



Mr. John Neilson
BA-Psychology
University of Victoria
Canada



Ms. Elena Pehlike
BA-Education
Occidental College
Los Angeles, California



Mr. Roger Pehlike
BA-Diplomacy
MA-Education
Univ. of Calif., L.A.



Mr. Quintan E. Phillips
BA-English
Harvard University
Cambridge, Massachusetts



Mr. James Riordan
BA-English
Sonoma State College
California



Ms. Mary S. Taylor
BA-English
MAT-English as a Second
Language
Brattleboro, Vermont



Ms. Terttu Harker
Student Advisor
Heisinki, Finland



すいせんのことば

日本人が世界各国人と効果的な対話を行う必要性は、日本にとって死活問題である。
 そのためには外国人から会話のレッスンを受けるだけでなく、朝から晩まで生活をともにし、毎日外人社会を背景とするコミュニケーションの美態を体験することが最善の方法である。
 西山 千 (国際コミュニケーション)

◎土曜日の午前中は、ラウンジ・ラホ演習、課題等の自習になります。また土曜日、日曜日にかけて帰宅できます。

- 8 : 00.....朝食
- 8 : 30~12 : 10.....インストラクション
- 12 : 10.....昼食
- 1 : 10~3 : 30.....インストラクション
- 4 : 30~6 : 00.....インストラクション
- 6 : 00.....夕食
- 7 : 00~9 : 30.....L.L./SP その他

SCHEDULE/RECOMMENDATION

LIOJ

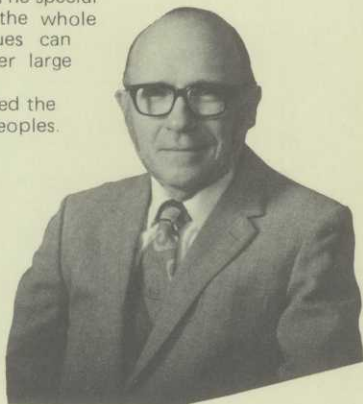
LIOJ

PRINCIPAL

Problems today are world wide. The special characteristic of this time is that the whole world is so interrelated that issues can be solved only by cooperation over large areas.

Now as never before Japanese need the ability to communicate with other peoples. A familiarity with the feelings, attitudes and ideas as well as the words of others is necessary if real communication is to take place.

LIOJ through its "Living in English" approach is committed to providing its students not only with basic language skills but also with an understanding of those other things that make effective person to person communication possible.



Ronald Harker

略歴

1913年米国アリゾナ州で生まれ、レッドランズ大学、南カリフォルニア大学、エール大学、英国のオックスフォード大学など英米の名門校で哲学を専攻。昭和14年来日以來、戦前の第一高等学校、戦後青山学院、学習院大学で教鞭をとり、その間常陸宮（義宮）殿下に英語特別教授を進講した。



LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN

LIOJ特訓課程は、英語というメディアを通して、世界の平和と繁栄に具体的に貢献する人物をつくることを目的として、昭和43年3月に開講いたしました。

短期間に、かつ集中的な特別教育をするために、受講者にはかなりの負担と思われませんが、過去15回におよぶ受講者は、全員これに堪えて、すでにその多数の方々が海外の留学または勤務先で大いに活躍しておられます。

スタッフには第一高等学校(旧制)、青山学院大学等で教鞭をとられ、我国の英語教育には特に経験の深いローランド・カー先生夫妻を中心にアメリカ、カナダより一流の各大学から15名の男女講師が来日、その他青山学院大学のウイルキンソン教授、同時通訳の西山千氏らも顧問として参加されます。

言語はその国の生活と文化の総合的な表現であり、言葉を知ること、その国の本当の姿を知ることです。将来、世界に雄飛し、東西文化の融合につくそうと思われる方々がふるって参加されることを希望いたします。

代表理事 渋沢雅英

1975年予定表

学生のための夏期英語特訓課程

第1期……7月14日～8月1日(3週間)

第2期……8月18日～9月5日(3週間)

教育者向けワークショップ

第1期……8月3日～9日

第2期……8月10日～16日

海外派遣企業向け英語特訓課程(各4週間コース)

第1回…1月6日～2月1日

第2回…2月3日～3月1日

第3回…3月3日～3月29日

第4回…4月14日～5月10日

第5回…5月12日～6月7日

第6回…6月9日～7月5日

第7回…7月14日～8月9日

第8回…8月18日～9月13日

第9回…9月29日～10月25日

第10回…10月27日～11月22日

第11回…11月24日～12月20日